

# 第1章 南相馬市のすがた

1-1 南相馬市の概要	(1) 位置・面積・地勢・気候 (2) 人口・世帯
1-2 市のシンボル	(1) 市章 (2) 市の花・木・鳥等
1-3 沿革	(1) 小高・鹿島・原町の歴史 (2) 南相馬市の誕生



相馬野馬追の様子

## 1-1 南相馬市の概要

### (1) 位置・面積・地勢・気候

南相馬市は、福島県浜通りの北部で太平洋に面し、面積は398.5 km<sup>2</sup>、東京からの距離は292kmで、いわき市と宮城県仙台市のほぼ中間に位置する。主要な広域アクセス交通としては、JR常磐線と国道6号が併行して南北方向に連絡している。

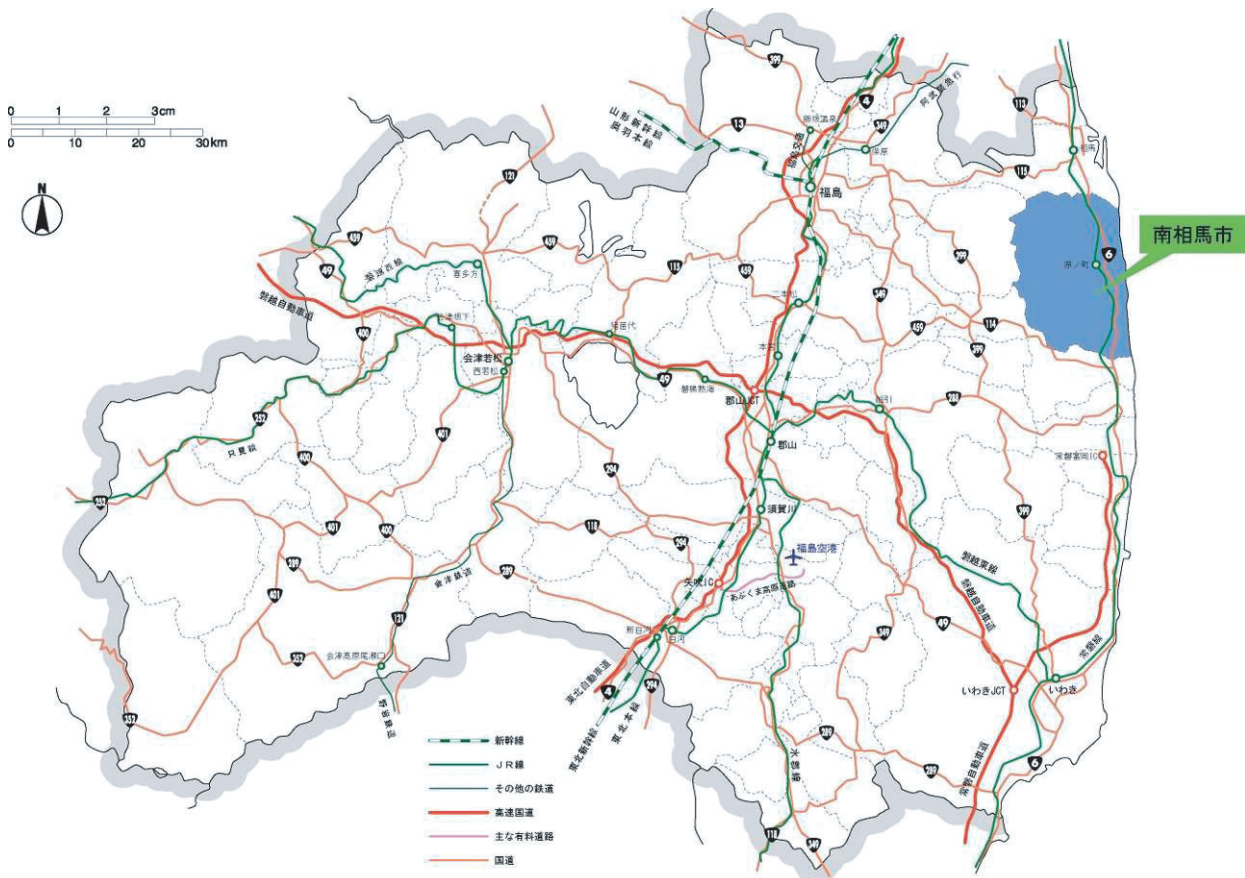
市域西部は阿武隈の山すそにあり、その東に太平洋に面して平野が広がる、海洋性の気候に育まれた地域である。こうした地形を真野川、新田川、太田川、小高川などが東流し、太平洋に注いでいる。

市域は太平洋岸気候の三陸地方気候区に属し、夏季は涼しく東北東の風が吹き日照時間が少なく、冬季は比較的暖かく北北西季節風が多く、乾燥した晴天が続き、降雪量が少ない地域である。全体的には四季を通じて晴天が多く、4～7月にかけて親潮の影響による「やませ」が吹く年がある。



#### ■位置

東経	140度57分38秒
北緯	37度38分21秒
面積	398.5 km <sup>2</sup>



## (2) 人口・世帯

南相馬市の人口は、平成 25 年 3 月 1 日現在で 64,662 人、世帯数は 22,522 世帯となっている。合併以前の 3 市町の合算や合併直後の平成 22 年の国勢調査では人口は 7 万人を超えていたが、平成 7 年をピークに減少を続けている。世帯数は平成 7 年以降 2 万 2 千～2 万 3 千台で推移しており、おおむね横ばいである。

平成 23 年 2 月（東日本大震災直前）以降の区別人口をみると、各区とも微減傾向にあることが見てとれる。

### ■平成 25 年 3 月 1 日現在の人口

総数	男	女	世帯数
64,662 人	31,501 人	33,161 人	22,522 世帯

資料：南相馬市ホームページ

※平成 22 年国勢調査の確定値を基に毎月の届出による転入・転出・出生・死亡を加減して得た数値

### ■人口総数世帯数の推移

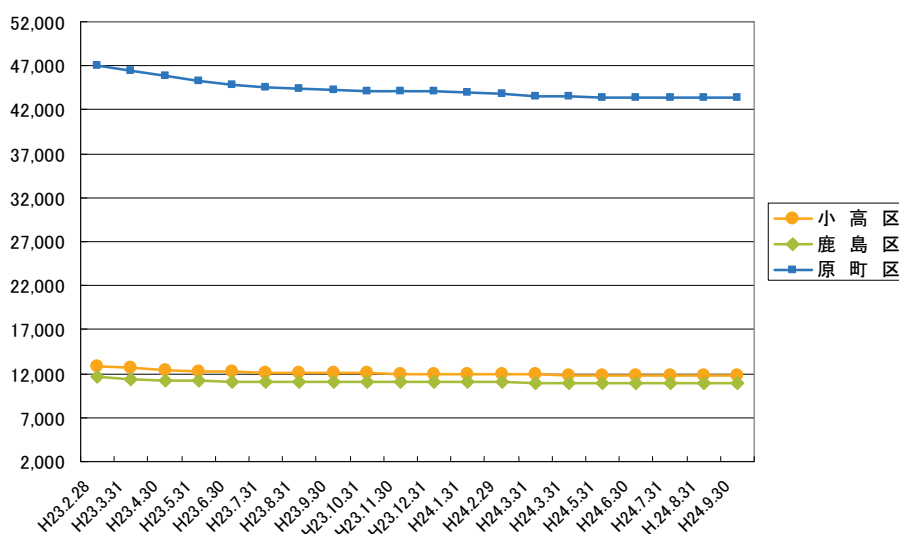
	人口総数	世帯数
昭和 40 年	71,635 人	15,051 世帯
昭和 45 年	69,105 人	15,990 世帯
昭和 50 年	71,402 人	17,368 世帯
昭和 55 年	74,296 人	18,606 世帯
昭和 60 年	77,139 人	19,529 世帯
平成 02 年	77,253 人	20,520 世帯
平成 07 年	77,860 人	22,550 世帯
平成 12 年	75,246 人	22,647 世帯
平成 17 年	72,837 人	23,003 世帯
平成 22 年	70,878 人	23,640 世帯
平成 23 年	66,542 人	22,799 世帯

資料：南相馬市ホームページ

S40～H22 は国勢調査

H23 は 10 月 1 日現在の福島県現住人口調査

H17 以前は小高町・鹿島町・原町市の合算



### ■区別人口の推移

資料：住民基本台帳